

令和7年5月27日号

# 御幸が原小だより

～居心地のよい学級を目指して～



発行 宇都宮市立御幸が原小学校

校長 稲澤 正明

栃木県宇都宮市御幸ヶ原町 53-2

TEL 028-663-0358

e-mail mihara-e@ueis.ed.jp



学校 HP QRコード

若葉が初夏の日差しに輝き、気持ちのよい風が吹き抜けるこの時期、半そで・半ズボン姿のみはらっ子も増え、教室や校庭で元気に過ごしています。昨年度もお伝えしましたが、本校の運動会は秋に計画しております。その大きなねらいの1つは、4～5月は各担任の先生を中心とした「学級づくりに力を注ぐ期間としたい」という考えによるものです。子供たちの学校生活の中心は学級です。一人一人にとって居心地のよい学級となるよう、その生活の土台をこの時期にしっかりと築いて欲しいと思っています。

## 校外学習にレッツゴー

2年生は「わんぱく公園」、3年生は「ツインリンクもてぎ」、4年生は「益子方面」の校外学習を行いました。1年生は30日の予定です。「体験に勝るものなし」たくさんの学びと楽しい思い出が作れたことと思います。

2年生 壬生わんぱく公園

3年生 ツインリンクもてぎ

4年生 益子方面



## ハスの栽培

今年度も印南さんにご協力をいただき、2年生が中庭の池でハスの栽培を始めました。食用のものに加えて、観賞用も植えていただきました。例年大輪の花を咲かせていますので、お越しの際はぜひご覧ください。見ごろは6月下旬頃かと思います。食用のものは12月の給食時にみんなにいただく予定です。



## 「ミュージカル鑑賞」

4月28日（月）に4～6年生が劇団四季ミュージカル「二人のロッテ」を鑑賞してきました。この取組は、宇都宮市が主催し、希望校が抽選の上、無料で鑑賞できるというものです。（バス代は保護者負担）本校では、保護者のバス代負担を考慮し、隔年で応募しております。では、なぜ子供たちにミュージカル鑑賞か？と言いますと、心も体も成長期であり、スポンジのような吸収力と感受性をもっている子供たちには、観劇ばかりでなく、あらゆるジャンルで本物に触れる機会を作りたいと思っています。大人ではただ通り過ぎてしまうような場面でも、子供にとっては琴線に触れるような経験となるようなこともきっと多くあるはずで、「豊かな経験が健やかな心を育む」このような願いを込めてミュージカル鑑賞を計画いたしました。

劇のあらすじは、双子の姉妹は幼い頃から一人ずつ別々の親に引き取られ生活していましたが、ひょんなことから互いが姉妹であることを知り、姉妹愛が再び両親を結び付けるというものです。大人にとっても考えさせられる内容でした。また、言うまでもなく、ダンスと歌はさすが劇団四季と思えるほどのクオリティーの高さでした。ご家庭でも、ご家族で本物に触れる機会を計画してみたいはいかがでしょうか。



## 自分の可能性を伸ばし・広げる

みはらっ子たちは新年度の学年や学級にも慣れ、自分らしく伸び伸びと学校生活を送っています。そして、新しい学年にふさわしい力を身に付けるため、個人や学級のよさを伸ばし、自分磨きに一生懸命取り組んでいます。ぜひご家庭でも子供たちの学校生活について話題にさせていただき「頑張っている自分・なりたい自分」等々について親子で話す機会を設けていただけると幸いです。

写真：左から上下の順に 2年図工造形遊び 4年テスト風景 ふれあい班活動 5年理科(種子の中身は?) 3年体育 1年種植え 6年調理実習



～みはらパッション～  
**発見・挑戦・創造**  
頑張れ！みはらっ子

